



2017.9.15

サポートの方法（3）まとめ（1）

過去2回にわたってサポートの方法を解説しましたがまとめておきましょう。なお新しいことも少し含まれます。

■メジャーオープンしてオーバーコールが入った時

1 H - (2 C) -	2 H	3-8HCP 少し弱くても早くサポートありを示す ^{*1}
	2 NT	4枚（以上）リミットレイズ
	3 C	3枚サポートリミットレイズ
	3 D / 3 S / 4 D	フィットジャンプ
	3 H / 4 H	プリエンプティブレイズ
	4 C	スプリンター

スプリンターは相手ストートの場合だけである。あとはゲームレベル以下のニュースーツのジャンプはフィットジャンプである。

^{*1} シングルレイズは弱くてもフィットがあればすぐに示してしまう方がよい。示さないと例えば3 Cで自分に回ってきて3 Hというかパスするかラストゲスをする羽目になることがある。

■メジャーオープンしてジャンプ（ウィーク）オーバーコールされた時

1 S - (3 C) -	3 S	5-9HCP 3枚レイズ
	4 C	4枚リミットレイズ（クラブコントロールは保証しない）
	4 D / 4 H	フィットジャンプ
	4 S	セミプリエンプティブ

■マイナーオープンしてオーバーコールされた時

1 D - (1 S) -	2 D	
	2 S	ストロングレイズ
	2 NT	ナチュラル ダイヤモンドにはフィットがある
	3 C	フィットジャンプ
	3 D	プリエンプティブ
	3 H	フィットジャンプ
	3 S	スプリンター

■メジャーオープンしてダブルが入った時

1 H - (X) -	2 D	トランスマードレイズ ^{2*}
	2 H	0-5HCP 3枚レイズ
	2 NT	4枚以上リミットレイズ
	3 H / 4 H	プリエンプティブレイズ
	2 S / 3 C / 3 D / 3 S / 4 C / 4 D	フィットジャンプ
	4 S	to play (4 Hを超えるビッドは皆 to play である)

^{2*} 2 Hとシングルレイズするのは0-5HCPですので、6-9HCPのサポートと区別するためにコンベンションを必要とする。これにはトランプストートの1つ下のれるべるのスーツをビッドして示す（トランスマードレイズ。普通6-9HCPの3枚サポートだがリミットレイズの強さがあってもパートナーの2 Hを3 Hにレイズするので不都合は起きない）

■パートナーが1レベルのメジャーでオーバーコールした時

(1 C) - 1 S - (P) -	2 C	3枚サポートリミットレイズ
	2 S	3-8HCP 弱くても早くサポート有りを示す ^{*3}
	2 NT	4枚（以上）リミットレイズ
	3 C	4枚ミックストレイズ
	3 D / 3 H	フィットジャンプ
	3 S / 4 S	プリエンプティブレイズ
	4 C	スプリンター
	4 D / 4 H	フィットジャンプ

ミックストレイズとはプリエンプティブレイズより1トリック程度ディフェンスがあるハンドだが、2 NTとリミットレイズするほどは強くない。

^{*3} 早くサポートを示す思想は前の例と同じである。ただしパートナーのオープニングリードになる可能性が高い時はトップアナーを持っていることが望ましい。

■パートナーがマイナーでオーバーコールした時

(1 S) - 2 C - (P) -	2 S	ストロングレイズ
	2 NT	ナチュラル 10-12HCP
	3 C	レイズ（トップアナーを含むのが望ましい）
	3 D / 3 H	フィットジャンプ
	3 S	ストップアースク、3 NTトライ
	4 C / 5 C	スプリンター

ストロングレイズは10HCP以上のサポートを示す。

■パートナーがオーバーコールしたがレスポンダーもビッドした時

(1 C) - 1 H - (1 S) -	2 C	3枚サポートリミットレイズ
	2 H	3-8HCP 弱くても早くサポート有りを示す
	2 S	3枚サポート+ダイヤモンドストート
	2 NT	4枚サポートリミットレイズ
	3 D / 4 D	フィットジャンプ
	3 H / 4 H	プリエンプティブレイズ
	4 C / 3 S	スプリンター

要するに、競り合いになったときにはすべてオープニングストートまたは、オーバーコールストート中心にオークションが進み、フィットしていなければパス、何かビッドすればそれはフィットを表していると考えねばならない。他のストートでのフィットを探すのはネガティブ（テークアウト）ダブルを使う方法しかない（2スター オーバーコールを使われた時はHi-Lo キュービッドを使うことになるが）。